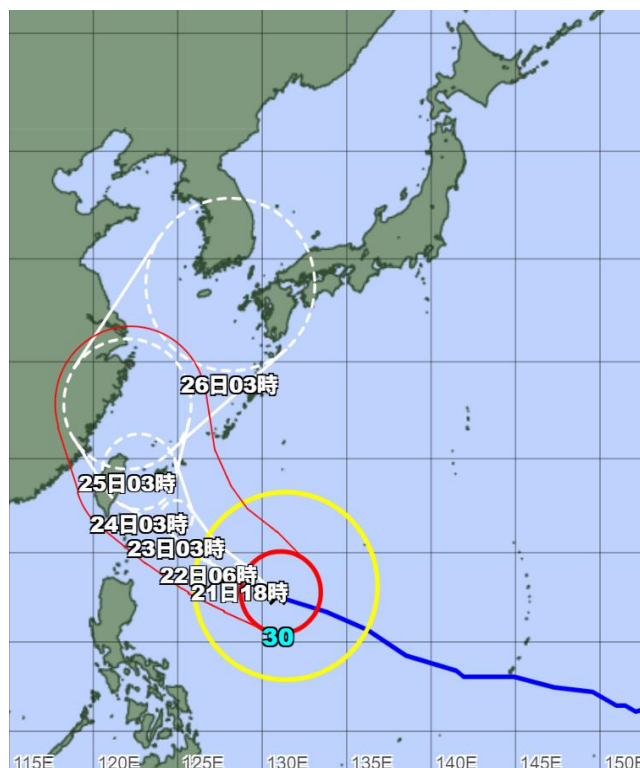


今年台風が多発、台風30号に警戒を！

◆台風30号は発達しながら沖縄に迫り、25日には東に転進、26日未明から27日に渡って本州直撃の予報となりました。

◆現在、本州上空には前線も停滞し、丹後地域でも一時的に大雨となる可能性があります。



畜産農家にとって台風は、家畜の安全・飼料・施設・経営に大きな影響を与えるため、事前準備から事後対応までの体系的な対策が重要です。



施設の補強



資材の整理



電源や水の確保



家畜への備え

畜種毎のリスクとポイント、備え（事前）・接近時・通過後の3段階でポイントをまとめたので、ご参考としてください。

畜種	主なリスク	重点対策	最重要ポイント
 牛（乳牛・肉牛）	移動困難、停電による搾乳停止、ストレスで乳量低下	・放牧牛の早期収容 ・発電機による搾乳・冷却維持 ・水の確保 ・換気管理	電気・水・搾乳の確保
 鶏	高密度飼育、停電で短時間に大量死、温度変化に敏感	・発電機で換気・給餌維持 ・鶏舎補強 ・温度管理 ・死鳥処理準備	

台風対策チェックリスト(段階別)

事前準備

区分	チェック項目
施設	屋根・壁の補強 / 飛散物固定・撤去 / 排水溝清掃 / 浸水対策（土のう等）
家畜	放牧牛の収容 / 過密回避 / 体調不良個体の分離
飼料・水	飼料3～5日分確保 / 飲水備蓄
電力	発電機点検 / 燃料確保 / 重要設備の電源確認
防疫	消毒薬・防護具準備 / 汚染時の対応確認
情報	気象情報確認 / 緊急連絡先整理

接近～通過中

区分	チェック項目
安全	危険作業中止 / 避難指示の確認
家畜	畜舎内に収容 / 開口部閉鎖 / 状態観察
設備	発電機起動準備 / 停電時対応 / 換気・給水維持

通過後

区分	チェック項目
家畜	ケガ・死亡確認 / 食欲・異常チェック / 獣医対応
防疫	浸水区域消毒 / 汚染飼料廃棄 / 害虫対策
施設	建物損傷確認 / 電気・水復旧 / 修繕計画
経営	飼料不足対応 / 出荷調整 / 共済・補助金確認

優先順位(現場判断の軸)

順位	内容
1	人命確保
2	電力（換気・搾乳・給水）
3	浸水防止
4	家畜ストレス軽減
5	防疫・衛生